

大阪大学教育研修病院群指導医による教育プログラム(2011年現在)

皮膚科専門医取得(5年以上の研修)

注:1年間は主研修施設での研修が必要

コアカリキュラム
(スーパーローテート)
(1年~2年目)

湿疹・皮膚炎
蕁麻疹
薬疹
皮膚感染症

医師としての行動規範
全身管理
基本診療手技
薬物療法の理解
救急医療
医療保険の理解

皮膚科専門医取得コース
(3年~7年目)

膠原病・血管炎
自己免疫性水疱症
乾癬・角化症
皮膚腫瘍・リンパ腫
アトピー性皮膚炎
美容皮膚科
救急皮膚科
全身疾患に伴う皮膚病

上級専門医コース
(8年目以降)

アレルギー皮膚科
美容皮膚科・レーザー皮膚科
皮膚病理学
皮膚リウマチ科(膠原病・潰瘍など)
皮膚外科(腫瘍・褥瘡など)
腫瘍皮膚科(化学療法など)

研究コース:大学院、国内、海外留学(希望者は随時対応)

関連他学会認定専門医

日本アレルギー学会 (総合アレルギー医)

- ガイドラインに基づき合併するアレルギー疾患の診断、管理を行う
- アレルギー性皮膚疾患の診断と専門的な治療、研究、予防活動を行う
- アナフィラキシーの診断と治療が行える
- 免疫療法を行う(現時点ではアレルゲンの入手が困難)

*参考:日本アレルギー学会認定専門医の認定資格

- 皮膚科専門医を取得している。
- 認定時5年以上会員である
- 皮膚科での研修歴が6年以上あり、通算3年以上認定施設での研修歴がある